

平成 29 年 6 月 10 日（土）午後 5 時 10 分～5 時 45 分

芸文・中リハ前の控室

出席者（敬称略）：宇野、榊原、宮本、高木、小山、小畑

1. 人事

入団者 Vn1 人、Va1 人、Cb1 人（以上、全員医師）⇒ 全員、入団承認された。

退団者 Vn2 人 退団理由：仕事や家庭との両立困難なため。⇒ 承認。

休団者 Vc2 人 休団理由：留学。家庭の事情。⇒ 承認。

2. 団費未納者について

Vn の 2 人は催促しても連絡がない ⇒ 第九終了時までに休団届提出&団費入金がなかったら、退団勧告とする、という連絡をすることになった。

他の 6 人については、パートリーダーから催促してもらう。

3. 長期練習欠席者のお二人について

お 1 人には、団の規約をお示しして、休団扱いではなく退団扱いとなることをお手紙でお知らせする。

もう 1 人は、本年 4 月の段階で休団届が出され、団費も入金されているので、今年度はこのままとする。来年度になってから再検討。

4. 規約改訂について

団費を徴収するようになったため、団の規約を改訂する必要がある。

団員資格、団費の詳細を明記し、休団は 1 年までとすることを含める。

⇒改定版のたたき台を作成。

5. 第 36 回定期演奏会ソリストの謝礼について

宮本先生の「市場調査」の結果をふまえ、今回は名古屋市内在住・名フィル団員・管楽器 等の条件から、本番前の併せ練習 3 回・ゲネ・本全て込みで設定する。宿泊費・交通費なし。

6. エキストラの謝礼額について

名フィル団員、フリーのプロ、アマチュア、学生、の 4 ランクに分けて、練習参加回数は問わず設定？

⇒はっきりしないまま会議終了・・・。

7. エキストラの人数について

団の経費節減が叫ばれ、そのために楽器編成も考慮したプログラムなどかなり制限がある中で、エキストラの人数が多いのは理不尽。ヴァイオリンは、2nd との人数バランスなど検討すべきではないか。

8. 広告協賛会社について

今回お断りされた会社は、「前回＝定期演奏会＝と今回との間隔が近すぎる」という理由のところあり。毎年定期演奏会でのお断りリストを作成するとよいのでは。